



# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKOROZAWA

10月 2020年度 通巻 374号

(ワイズ理解・ファミリーファスト)



会長 東 裕二	クラブ会長主題 「つながりを大切に」
副会長 小関京子	国際会長主題 Jacob Kristensen (デンマーク)「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
書記 大澤和子	アジア会長主題 David Lua(シンガポール)「変化をもたらそう」
会計 澁谷弘祐	東日本区理事主題板村哲也 (東京武蔵野多摩)「変化を楽しもう」
	関東東部部長主題 柿沼敬喜(東京グリーン)「学びと親睦を糧に外へ向かおう」

## 今月の聖句

「鉄は鉄をもって研磨する。人はその友によって研磨される」箴言 27:17

## 誰のために生きるの？

須田聖子

コロナ禍の中、時には右往左往し、でも日常は不安を抱えたまま、自粛生活を余儀なくされる数か月でした。そして今、終息の気配もない状況なりに、私たちはどこか安心してゆったりと日々を過ごしています。心の平安はないのに…。

私がかかわっている事業所の最近のミーティングで話し合われるのは、「誰のために生きているの？これから誰のために生きるの？」というテーマです。

それぞれが「生きづらさ」を抱えながらも、どうにかして社会と繋がって生きて行きたいと願いながら、実現できない青年達、又はやっと一年ごとの契約が条件の仕事を手に入れたが、将来の生活に不安を抱え続けている青年達、どちらにも共通しているのは「これからどう生きていけばいいの？何のために生きているの？誰のために生きているの？」という悩みです。

これは、同居の場合、高齢の親の急激な衰えを日々目にして「これからは、自分は親を支えるために生きなければ」と痛感しているということであり、又一人暮らしの場合、コロナ禍の自粛生活の中で、より一層閉塞感、孤独に苦しみ、耐えていたということだと思われまます。

私達は、この重いテーマにどう答えたらよいか…ありきたりのコメントを口にしたり、単なる一般論で答えたりするには余りにも重いテーマに、私は四苦八苦しています。

## 10月例会プログラム (ハイブリッド例会)

日時 2020年 11/7 (土) 14:00~16:00  
さいたま市の浅羽邸にて  
(さいたま市浦和区木崎3-6-6)

### 司会

大澤メン

- |                        |             |
|------------------------|-------------|
| 1. 開会点鐘                | 上松会長        |
| 2. ワイズソング              |             |
| 3. ワイズの信条              |             |
| 4. 聖書                  |             |
| 5. 卓話 NPO 法人 水のフォルム    | 藤原悌子 理事長    |
| 6. き咲きてらす 浅羽俊一郎さんからひと言 |             |
| 7. ワイズ報告               | 上松会長<br>東会長 |
| 8. 誕生・結婚記念             |             |
| 9. にこにこ                | 小林メン        |
| 10. 閉会点鐘               | 東会長         |

※ コロナ終息までの会食はいたしません。  
ご自分の飲み物をご持参ください。  
会費500円、お土産に颯埜扉クッキー



## 準備例会報告

東 裕二

日時：2020年10月23日（金）19時00分～  
場所：ZOOM

出席者：小関、大澤、黒田、東

1. ブリテン11月号の内容(担当) 締め切り 10/25日
2. 11月例会について
3. 12月例会について(12/12(土)予定)
4. IBC締結についてのアンケート
5. 関東東部 CS事業奨励金(3万円)の使い道
6. その他

## 9月例会報告

小野塚 勝俊

9月の例会に続き、今回もハイブリッド例会でした。

部長訪問は、柿沼敬喜部長から Zoom を通じて行われました。「学びと親睦」をキーワードに活動計画、EMC活動、後継者の育成、YMCA のパートナーシップについて、それぞれご説明を頂きました。



卓話は、埼玉 YMCA 総主事の小谷全人さんから「ResilientYMCA」とのテーマでお話を伺いました。

Resilient とは、「弾力性、しなやかさ、すぐ立ち直る、回復力のある」という意味です。

Covid-19 の影響により世界の YMCA は、50%が「閉鎖を含めた存続危機状態」、25%が「存続危機にあるが何とか続けている」、25%が「影響を受けながらも組織を維持して社会的にアウトリーチしている」という状況。日本の YMCA も厳しく、2020 年度の収支は、-25 億円の見込み(2020 年 4 月時点)となっています。埼玉 YMCA でも、学童保育や指定管理のこぼと児童館などの活動を除き、多くの事業が 2 か月間停止を余儀なくされました。こんなに人がいない YMCA は初めてのこと。

そのような中、新しい取り組みを始めています。「心をひとつに、思いをひとつに」オンライン礼拝、ポジティブネットを広げる活動、青少年育成に関わる 5 団体 (YMCA、YWCA、ボーイスカウト、ガールスカウト、

日本キャンプ協会)による共同声明、AFE (Amazon Future Engineer : アマゾンジャパン合同会社、Life is Tech 社、日本 YMCA 同盟の 3 者協働による日本における新たな取り組み。様々なバックグラウンドを持つ若者に、IT やプログラミングを学ぶ機会を提供するための教育プログラム)、反貧困ネットワーク埼玉の方々と生活困窮者の巡回支援、パワーシフト (再生可能エネルギーへの転換、持続可能な社会を目指して、みんな電力と協力)などの活動が行われています。全世界、日本、そして埼玉 YMCA が、Covid-19 と向き合い大変な状況の中、大切なものを守り、そして新たなものを創っていることが分かり、とても勉強になりました。

## ワイズ報告

東 裕二

・10/3(土) 関東東部部大会&千葉ウエストラブチャーターが開催されました。所沢クラブからは大澤さん、澁谷夫婦、東が出席しました。コロナ対策に十分配慮した素晴らしい部大会でした。関東東部としては11クラブ目の新しいクラブが誕生し、出席者全員で祝福いたしました。



・10/17(土)あずさ部大会に大澤さんと東が部大会を盛り上げ役として参加しました。以前に卓話に来ていただいた中村ルミ子さんに紙芝居を披露していただき、我々は出張駄菓子屋を開いて参加したワイズメンに懐かしい子供時代を思い出しながら楽しんでもらいました。





・11月の例会はさいたま市にある浅羽さんのお宅の「き咲きてらす」にて埼玉クラブ合同移動例会を行います。



・12月の例会(12/12)はハイブリット型のクリスマス例会を予定しています。

## YMCA 報告

央戸 誠一

第21回インターナショナル・チャリティーランが11月3日(祝・火)～11月23日(祝・月)の期間で、開催されます。今回のチャリティーランはバーチャル参加で、ラン・ウォーク・スイム・バイクを選んでいただき、期間内で埼玉県21周8127kmを目指してチャレンジしていきます。参加賞には「はなれていてもつながってイマスク」という特製のYMCAオリジナルマスクとマスクケースが貰えます。1種目おとな1,500円こども1,000円窓口またはWEB申込みで参加できます。閉会式(結果発表・ラッフル)抽選会は11月29日(日)是非、皆さんも参加してください。



あなたが走るとハッピーになる子どもたちが増えます  
第21回埼玉YMCAインターナショナル・チャリティーラン2020

# 21st SAITAMA YMCA International Charity Run

【今年はバーチャルで開催します】



期間：11月3日(祝・火)～11月23日(祝・月)  
※11月29日(日)閉会式(結果発表会・抽選会等)  
私たちは障がいのある子どもたちを応援しています

■主催 ■共同主催  
公益財団法人 埼玉YMCA  
公益財団法人 埼玉YMCA  
ワイズメンズクラブ国際協会東日本区  
埼玉・所沢・川越ワイズメンズクラブ  
公益財団法人 日本YMCA同盟

■ナショナル・スポンサー■

Mitsubishi Corporation

■ブライズ・スポンサー■



みんなでチャリティーランに参加しましょう。

申し込みは、下記のURLかバーコード,または事務局に申し込んでください。

締め切り 11月15日(日)

URL: <https://forms.gle/YQgwkXmTftT8nuEB6>



### 今後の行事予定

11/07(土) 14:00 11月例会(埼玉クラブと合同移動例会 於き咲きはうす)

11/3(祝・火)～11/23(祝・月) インターナショナル・チャリティーラン

11/14(土) 関東東部第2回評議会

12/12(土) 18:00 12月例会(クリスマス例会)